

酒々井中学校に特別支援級を作ってほしい

お目にかかった事はございませんがお手紙させていただきました。

実は、小学校6年生の娘がいて勉強面では小学校3年生レベル。身体不自由もありますが会話は他の子達と同じくできます。

今の酒々井中学校きらめきのクラスではお勉強についていけないと思い。将来的に自立ができるよう作業ができる印旛養護学校さんに通いたく説明会、体験に行ってきました。

印旛養護学校の先生方はとても優しく、一緒に参加してくださった教育課の方もとても良い方で娘もここが良いと喜んでました。

しかし、印旛養護学校さんでは教室が足りず受け入れ人数にうちの娘はギリギリラインであり療育手帳があればとのお話しでした。結果まだ印旛養護学校に通えるかも分からないままこの先どうなるのか心配です。

担任の先生にお話ししたら佐倉の中学校では特別支援級がある学校もあり、釜を使って焼き物をやったりしてる中学校があると聞き、酒々井中にも特別支援級があったらいいなと思いました。今後行き場所がない、分からないと感じている親御さんがいると思うので、私と同じ不安を抱えた親御さんが少しでも安心に変わるよう変えていけたらと思います。

末筆ながら、ご自愛のほどお祈り申し上げます。

■回 答

お子様が印旛特別支援学校中等部に進学したいという願いがあること、しながら来年度印旛特別支援学校中等部に通えるかどうかをご心配されていることを承知しました。

印旛特別支援学校に進学するには、知的障害があることを証明するものが必要になります。その一つが療育手帳です。差出人さんは、現在療育手帳の申請をされております。申請結果は1月以降に通知される状況です。また、知的障害があるということを医師の診断書をもって証明することもできます。

酒々井中学校に特別支援学級があればよいというお話をいただきました。酒々井中学校のきらめき学級が特別支援学級にあたるものです。その生徒の実態に応じて、学習内容や進度等を工夫し、きめ細やかに指導しています。印旛特別支援学校ほどではありませんが、野菜等を育て販売する等の机に座っての学習以外の活動も行っています。

現在の差出人さんの状況ですと、印旛特別支援学校にも酒々井中学校の特別支援学級にも進学できる状況です。印旛特別支援学校中等部に進学したいという願いがあることから、手続きを進めているところです。

お子様の就学に関して不安を抱えている方に対して、少しでも安心していただけるようにこれからも就学支援に努めてまいります。

担当課《学校教育課》